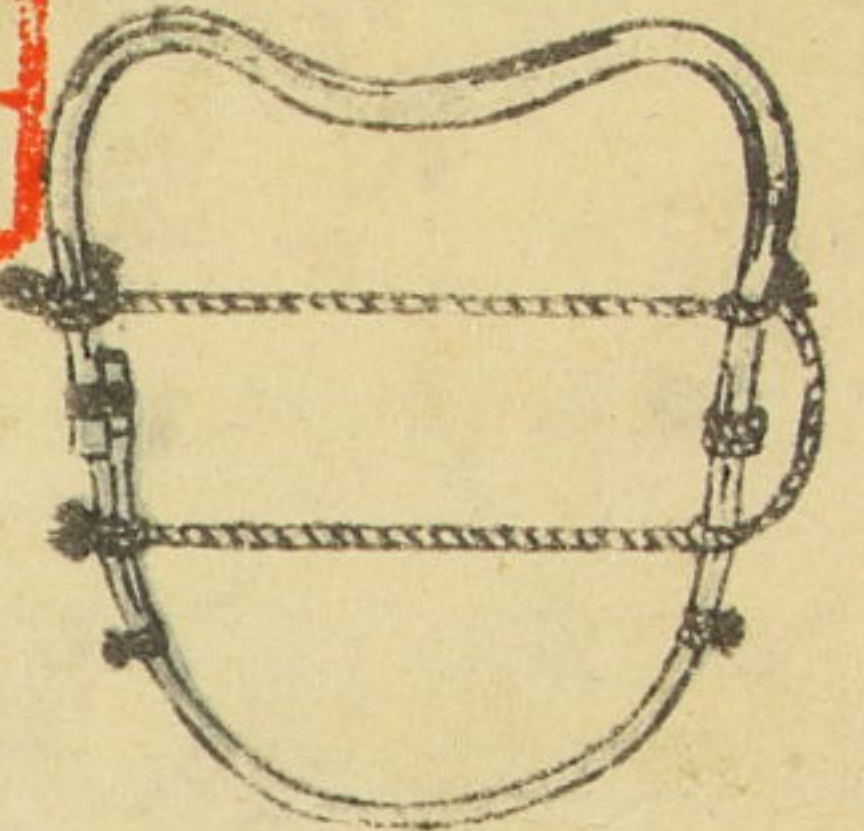


~ 13
3750
3

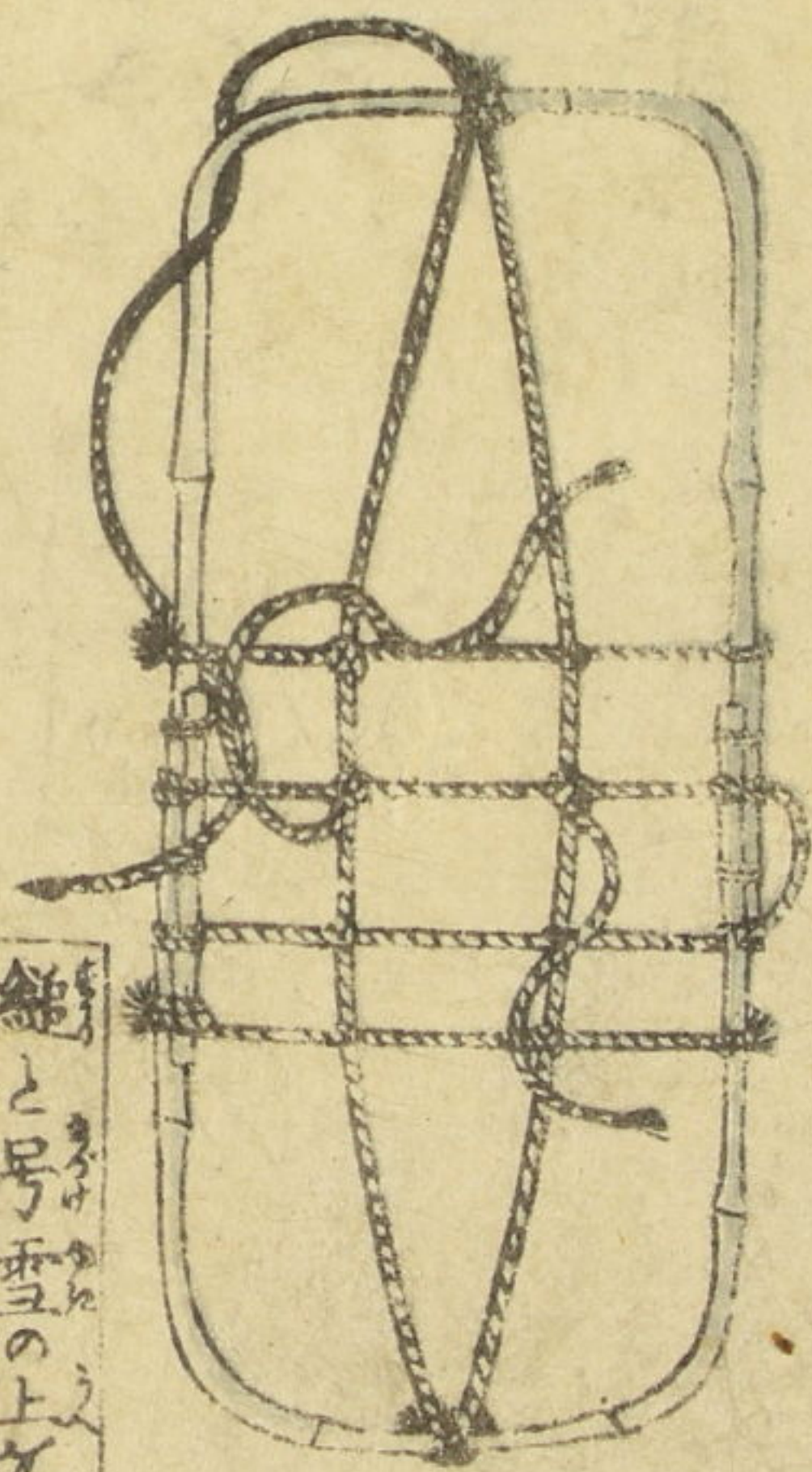


門六 13  
號 3750  
卷 3



童謡妙妙車等貳集上冊  
柳下亭著述梅蝶樓圖畫

五月  
氣うき  
金車の中



杖と呼雪中  
歩の具う

紅梅堂書梓

細と号雪の上を  
渡る具う

此稗史の題号と妙々車と蒙りて入巻中鉄車仙と呼ぶ奇僧と載る  
故と以て然号する許は非を善惡の應報有哉車の西輪の廻る如く  
善事より水難の相ある己女の不思議小蘆生一つる話越後  
山獵師度九郎夫妻が年來の惡事より家小兒子を生ぜ談讚岐の  
農夫相掛七が子と捨る黄金を得返して身小僧と醸一同國の漁夫浦作  
黄金を失ひ良子を拾う杯總て吉凶禍福の至理と説尺一の邊の後編  
ハ勝母小車と還と志度六の孝道徑蹊小横車を遣る魔度六が無道  
善惡兩輪の廻ると教諭めれハ昔の童謡めりく車の表題空  
からぐ願ふハ四方の令童達玉掌小採く見玉入とと希而

嘉永七卯一正月

柳下亭種員記







飯野山

道福寺

漁夫  
浦作

曲五回画



弥谷

讃岐國屏風  
浦の海中  
観音大士の  
又像之感得  
とる  
餘慶  
積善

婦妻  
潜

女  
百  
二  
糸



越後國雷邑の  
山獵師年來の  
積惡 惡報不依り  
餘殃 余小凶子を  
生じ

大湯邑



湯谷

大湯邑



狐尾又

山獵師  
度九郎  
一子  
度六





佐太  
大神

鳩塚

五條の商客  
水島  
治郎  
右五門

大海屋の  
召仕  
於露

申の國急



陽徳

攝津國櫻宮  
小情死の殿  
と救ふ  
子の水難

野崎観音

大和國

攝州  
長柄の廻船宿  
大海屋の  
召仕霜七

女  
二編



二編より下の本文の初編上の  
巻の四五年のものと見玉ふべし

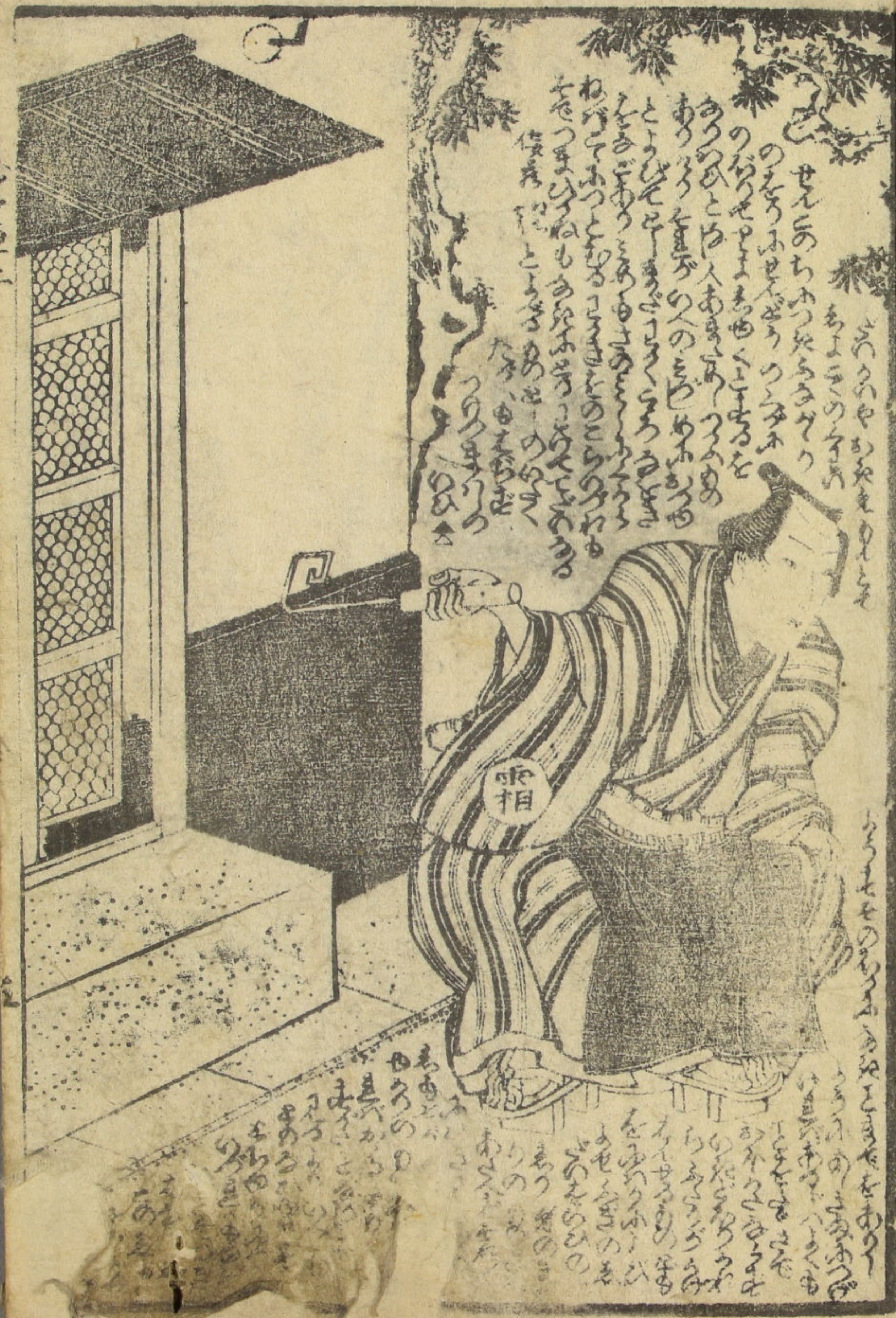


信  
大正...  
信



長柄...  
信

信  
信



信  
信  
信

信  
信  
信

信















Handwritten text at the top of the left page, likely bleed-through from the reverse side.

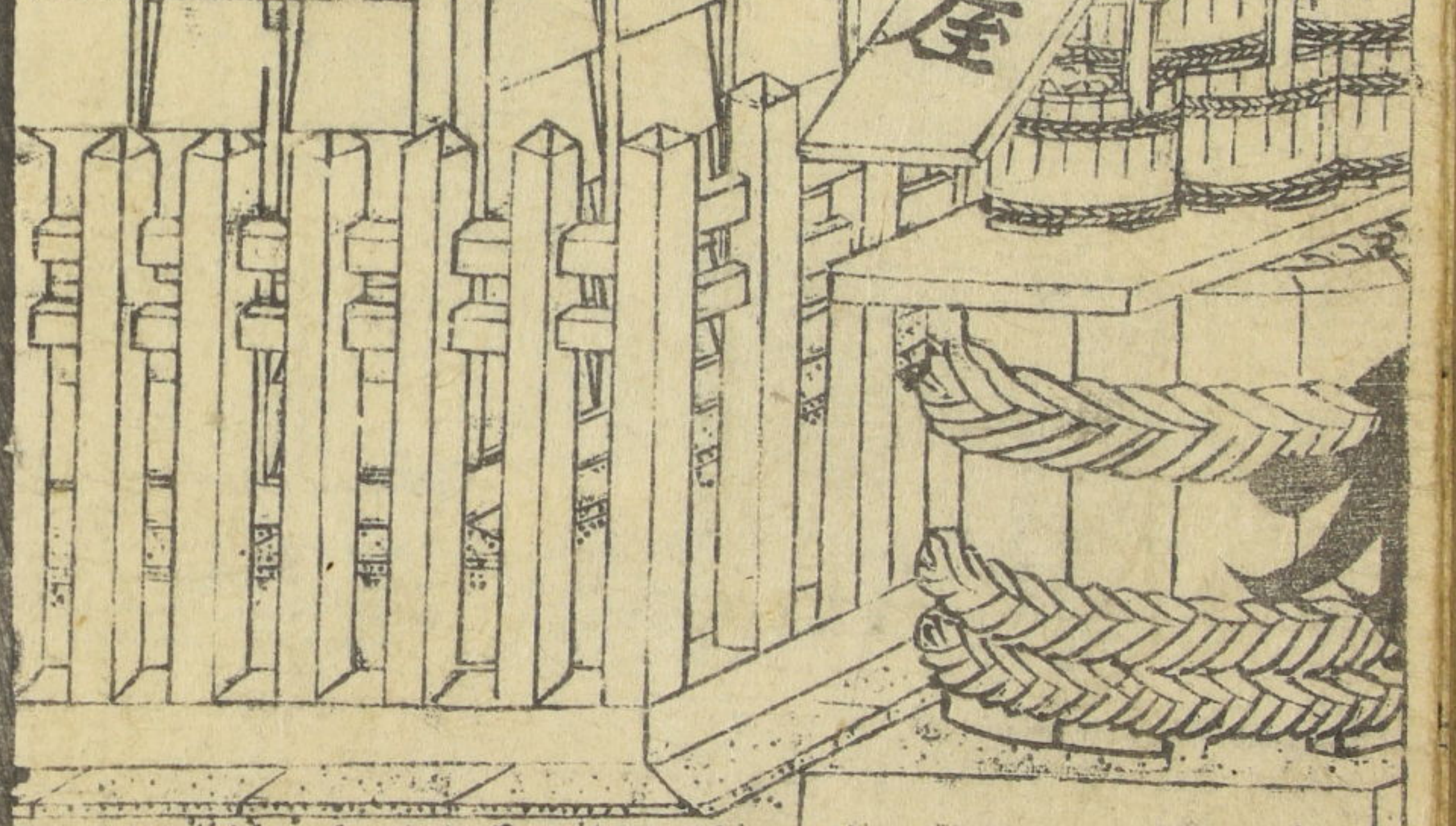
Handwritten text in the upper section of the left page, arranged in vertical columns.



Handwritten text in the lower section of the left page, arranged in vertical columns.

Handwritten text at the top of the right page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text in the upper section of the right page, arranged in vertical columns.



Handwritten text in the lower section of the right page, arranged in vertical columns.

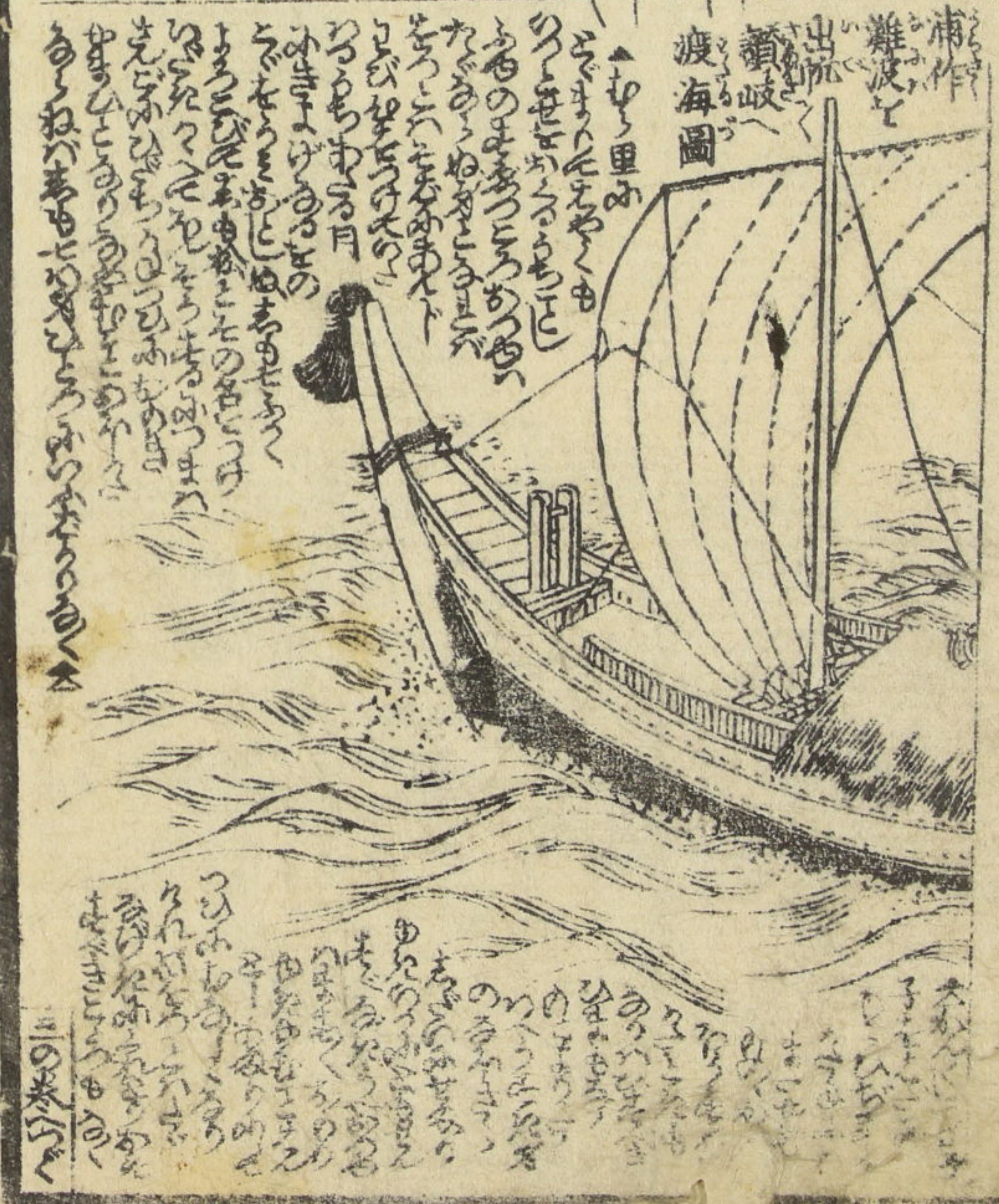






いづれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ

# 種員作國貞書



浦作  
難波  
出帆  
瀬波  
渡海圖  
▲中里  
▲中里の  
▲中里の  
▲中里の  
▲中里の  
▲中里の  
▲中里の  
▲中里の  
▲中里の  
▲中里の

あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ  
あはれにちかひのいづれにちかひ

## 寶母散

本家  
さんせんさんさんさん  
さんせんさんさんさん  
さんせんさんさんさん  
さんせんさんさんさん  
さんせんさんさんさん  
さんせんさんさんさん  
さんせんさんさんさん  
さんせんさんさんさん  
さんせんさんさんさん

私方東田さん  
ふと年来賣  
向あがら引  
中橋南傳馬  
葉堂孝輔製

## 鼠祠通夜譚

四編より  
八編まで  
上板仕

柳亭種彦作  
梅蝶樓國貞重

## 厚化粧萬年嶋田

初篇より  
道々出板  
辰春秋とん

為永春水作  
梅蝶樓國貞重

この世は普く沙汰せらる  
貧縁芦田の家小仇  
あどまらるる衣さ  
姐己阿百が傳  
是は和尚真の  
草奴紙小  
草奴紙小



